

アメリカの財団が長崎市に平和の燈籠を寄贈

 newsdig.tbs.co.jp/articles/-/153800

国内

ロード済み: 10.35%

0:00 / 0:58



2022年9月16日(金) 12:13

戦後、アメリカオレゴン州の都市ポートランドに日本が寄贈した「雪見燈籠」のレプリカが、平和を広めるシンボルとして長崎市に寄贈されました。

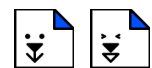
燈籠は長崎市爆心地公園の一角に設置されました。

寄贈したのはアメリカ・ポートランドの日本庭園財団。海外では最高峰と名高い庭園の運営者で1954年頃、横浜市が贈った燈籠を開園当時から設置しています。

戦後75年の記念に作ったレプリカを広島市と長崎市に寄贈し、さらに今後3年で世界6大陸にランタンの輪を広げるとしています。

(ポートランド日本庭園財団スティーブ・ブルーム最高経営責任者)「私たちは、長崎の平和のメッセージを広めます。私たちは、あなたの平和のメッセージを世界中に広めるパートナーになります。」

「恒久平和の火を灯す」と刻まれた雪見燈籠、ピースランタン。財団ではシンポジウムの開催とあわせ平和の灯りを世界に広める予定です。



この記事を読んでいかがでしたか？

参考になった もっと知りたい 学びがあった

注目の記事